



いろいろなところで個人情報
の流失事件が相次ぐ中、あ
の手この手でカードを取得させよ
うとされています。どうしてこ
までこだわって急ぐのか？

補正予算が組まれたシステム改修費の具体的内容

項目	補正額	内容
児童手当に所得制限を新設するため	986万円	300人分1800万円の手当削減に！
個人健康情報を中間サーバーに一元化	615万円	カードで自分の情報が見られるとのふれこみ。カードを持っていない人の情報もサーバーに
国保窓口でカード取得を促すスマホ設置	16万円	マイナンバーカード取得促進（カードでは診察できない診療所も多い）

11月定例会に提出されている補正予算には、国からのお金が出るシステム改修費が盛り込まれています。

多額のシステム改修費を出しデータを 集めていく国とそれにつかる掛川市

カード取得に特典つけられつ
けるほうどうさんくさく感じてし
まいます。

ちゃんと個人情報の保護に
網をかけ、納得いく説明を経
てゆっくりデジタル化は進め
てほしいと思いませんか。

また子育て世帯への給付金
も、多くの反対の声もあって、
掛川ではポイントではなく現金
となる予定です。

会派代表質問でSDGsを問いました

- ・誰ひとり取り残さない困窮者を救いきるという理念
- ・しっかりとした市民参画
- ・持続可能な掛川市のため、土台となる環境を壊さない
- ・多様性をみとめる
- ・地域でお金がまわる循環型経済



詳しくは「共産党市議団だより」発行します



8月に請願を出した「補聴器の公的を求め掛川の会」と担当部署懇談。取り残さず支援するため、しっかり調査の上、スピード感ある助成制度創設を求めました。



今年最後の紅葉狩りはうちの庭のみじ

全国でもほとんど例のないごみ処理施設の
民設民営(民間が建設し運営)の方針提案が
環境資源ギャラリーの耐用年
数が終わりに近づいています。
昨年故障に続き、不燃物処
理をする「リサイクルプラザ」
が火事を起こし、今不燃物処理
を自前でできなくなっています。
この復旧はせず、県外を含む
他市にごみを運び処理してもら
っています。市民向けには不燃
ごみの減量は呼びかけないそう
です。

新施設の計画作りが始まりま
した。市のごみだけでなく産業
廃棄物を処理する大規模焼却炉
を民間で作らせて、そこに市
ごみの処理委託をするという提
案が出てきました。

企業はたくさんのごみを集め
て燃やすほど儲かります。今あ
る場所を利用することで面倒な
住民合意の土地買収や環境アセ
スも省略できます。私には参入
しにくい産業廃棄物処理施設を
自治体がてこ入れして体よく誘
致する方法に思えます。

環境資源ギャラリーは菊川市
といっしょに運営しているた
め、一部事務組合という合同の
議会(定数10うち掛川6)で
決まっています。市議会のよ
うに一般質問も無ければ傍聴や
委員会審議もありません。共産
党議員団はここに所属していま
せん。公共性の高い施設の民営
化は問題です。

勉強会なども開き、市民みん
なで考えていけるようにしてい
きたいと思えます。